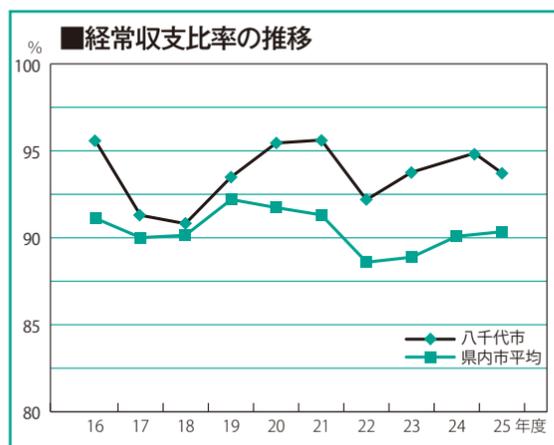


経常収支比率は93.6%に

地方税のように、使い道が限定されず、毎年度経常的に収入される財源（経常一般財源）に対して、義務的経費や物件費の一部などの毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）が占める割合を経常収支比率といいます。

家計で例えると毎月決まって入る収入のうち、食費や光熱水費、ローンの返済など、支払う必要がある生活費が占める割合に当たります。

この比率が高いほど財政的なゆとりがなくなり、投資的経費や新たな住民要望に使える財源が少なくなってしまいます。市の経常収支比率は、23年度以降上昇傾向が見られましたが、25年度は、市税、株式等譲渡所得割交付金の収入増や人件費の減額などから前年度に比べ1.2ポイント改善し、93.6パーセントとなりました。しかしながら、総合計画の目標値90パーセントを達成しておらず、財政構造の硬直化が続いています。



特別会計

特別会計は、次表のように保険料や使用料などの特定の収入がある事業ごとに会計を設け、一般会計と分けて経理することで、その収支をはっきりさせているものです。

特別会計

区分	歳入 (対前年度比)	歳出 (対前年度比)
(1)国民健康保険事業	190億1,241万円 (2.1%増)	188億1,578万円 (2.7%増)
(2)介護保険事業	88億7,737万円 (7.6%増)	88億4,567万円 (8.9%増)
(3)墓地事業	1億3,709万円 (24.6%減)	1億3,093万円 (27.7%減)
(4)後期高齢者医療	16億3,404万円 (6.0%増)	16億2,435万円 (6.1%増)
合計	296億6,091万円	294億1,673万円

公営企業会計

水道事業・公共下水道事業は、企業会計で経理され、独立採算制を採っています。経営に要する費用は、水道料金・下水道使用料などの事業収益で賄っています。内訳は、当該年度の経営活動に伴う収支である収益的収支と、施設の建設や改良などのための収支である資本的収支に分かれます。

水道事業会計

■収支 ※税込額

区分	収入 (対前年度比)	支出 (対前年度比)
収益的収支	36億4,778万円 (0.7%増)	31億6,463万円 (0.9%減)
資本的収支	11億4,750万円 (3.8%減)	26億4,304万円 (1.1%増)

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額14億9,554万円は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

■貸借対照表 (26年3月31日現在) ※税抜額

資産の部 (対前年度比)		負債の部 (対前年度比)	
固定資産	403億8,007万円 (2.2%増)	固定負債	4,635万円 (52.9%減)
流動資産	34億1,784万円 (0.3%増)	流動負債	2億1,259万円 (65.6%増)
		負債合計	2億5,894万円 (14.2%増)
資本の部 (対前年度比)			
資本金	238億1,680万円 (2.2%増)		
剰余金	197億2,217万円 (1.6%増)		
資本合計	435億3,897万円 (1.9%増)		
資産合計	437億9,791万円 (2.0%増)	負債・資本合計	437億9,791万円 (2.0%増)

■損益計算書 ※税抜額

【収益の部】34億8,007万円

営業収益(水道料金など)29億8,699万円
営業外収益(納付金など)4億9,308万円
【費用の部】30億8,309万円
営業費用(減価償却費、受水費、委託料、人件費など)28億2,334万円
営業外費用(支払利息など)2億5,715万円
特別損失(過年度損益修正損など)260万円
純利益 3億9,698万円

市ホームページで資料などを公表

市のホームページでは、決算の概要に加え、年度ごとの予算の概要や編成過程、各種分析資料などを公表しています。トップページから「市政情報」→「財政・会計」をご覧ください。

公共下水道事業会計

■収支 ※税込額

区分	収入 (対前年度比)	支出 (対前年度比)
収益的収支	27億5,729万円 (1.8%増)	29億,697万円 (3.6%増)
資本的収支	6億6,277万円 (37.9%減)	15億4,284万円 (24.6%減)

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額8億8,007万円は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

■貸借対照表 (26年3月31日現在) ※税抜額

資産の部 (対前年度比)		負債の部 (対前年度比)	
固定資産	430億4,614万円 (0.6%減)	固定負債	1億,325万円 (2.5%減)
流動資産	3億6,948万円 (13.3%増)	流動負債	1億,325万円 (2.5%減)
		負債合計	1億,325万円 (2.5%減)
資本の部 (対前年度比)			
資本金	203億1,569万円 (2.0%減)		
剰余金	229億9,668万円 (0.9%増)		
資本合計	433億1,237万円 (0.5%減)		
資産合計	434億1,562万円 (0.5%減)	負債・資本合計	434億1,562万円 (0.5%減)

■損益計算書 ※税抜額

【収益の部】26億5,504万円 純損失1億6,487万円

営業収益(下水道使用料など)25億5,782万円
営業外収益(他会計負担金など)9,722万円
【費用の部】28億1,991万円
営業費用(流域下水道維持管理費負担金、減価償却費、人件費、委託料など)25億2,667万円
営業外費用(支払利息など)2億9,063万円
特別損失(過年度損益修正損など)261万円

関係書類の閲覧やお問い合わせ

一般・特別会計は
財政課 電話483-1151 (代表)

公営企業会計は
経営企画課 電話483-6155 (代表)

11月の市民文化祭の日程

(文化・スポーツ課)

行事	日時	場所
第14回謡曲大会	11月23日(祝)10時～16時	勝田台文化センター
第61回箏・三絃・尺八による三曲演奏会	11月23日(祝)11時～16時	市民会館
ふるさとの歴史展 く吉橋の今昔物語	11月29日(土)13時～17時 11月30日(日)9時～16時	勝田台文化センター

「サダコと折り鶴ポスター」展と「平和アニメ映画上映会」を開催します

原爆による白血病で亡くなった少女の一生を通して原爆の被害と平和の大切さを伝える「サダコと折り鶴ポスター」を展示します。「ツルにのって」「火垂るの墓」など平和に関する映画の上映会も開催します。映画タイトル・上映時間は、市HPをご覧ください。いずれも無料。当日、直接会場にお越しください。

【サダコと折り鶴ポスター展】11月18日(火)～27日(木)午前9時～午後9時、八千代台公民館ロビー。11月29日(土)～12月8日(月)午前8時30分～午後5時、勝田台市民文化プラザ1階ロビー。

【平和アニメ映画上映会】12月6日(土)午前11時～午後4時、勝田台文化センター音楽室。(国際推進室)

市議会議員選挙は
12月14日(日)告示、12月21日(日)投票日

選挙シリーズ⑤
選挙期日後のあいさつ行為の制限

選挙が終わった後でも、当選または落選のあいさつとして次の行為は禁止されています。

- ▼選挙人に対して戸別訪問すること
- ▼文書図画を頒布、または掲示すること(自筆の信書、答札のためにする信書、インターネットなどを利用して頒布される文書図画を除く)
- ▼新聞または雑誌を利用すること
- ▼放送設備を利用して放送すること
- ▼当選祝賀会その他の集会を開催すること
- ▼自動車を連ね、または隊を組んで往來するなど氣勢を張る行為をすること

▼当選に関する答札のため当選人の氏名などを言い歩くこと

(選挙管理委員会)

